

2004年9月10日

HSBC証券会社、ハウスホールド・ファイナンス・コーポレーション 第8回円貨社債発行で初の主幹事

HSBC証券会社東京支店(東京都中央区日本橋、代表取締役社長:グラハム・マクノートン)は、9月8日、ハウスホールド・ファイナンス・コーポレーションが日本市場で発行する円建外債(サムライ債)の主幹事をみずほ証券株式会社と共同で務め、ローンチした旨を発表しました。ハウスホールド・ファイナンス・コーポレーションによるサムライ債発行は今回で8回目で、2003年9月以来、1年ぶりの発行となります。また、同債券はHSBC証券会社東京支店がサムライ債発行で主幹事を務めた、初めての案件となります。

同債券はムーディーズ・インベスターズ・サービスからA1、およびスタンダード・アンド・プアーズ・レーティング・サービスからAの格付を取得しております。

発行条件の詳細は次の通りです。

銘柄	ハウスホールド・ファイナンス・コーポレーション第8回円貨社債(2004)
発行額	600億円
期間	5年
利率	1.14%
発行価格	100円
償還期限	2009年9月24日
利払日	3月、9月の各24日
募集期間	9月8日
払込期日	9月24日
共同主幹事 幹事団	HSBC証券会社東京支店、みずほ証券株式会社 HSBC証券会社東京支店、みずほ証券株式会社、(以上、共同主幹事) 三菱証券株式会社、日興シティグループ証券株式会社、JPモルガン証券会社

HSBC証券会社債券・資本市場部門統括マネージング・ダイレクターである中村仁一は「折からの投資家の強い需要に支えられ、また、共同主幹事やシ団各社の協力によりきわめてスムーズな起債運営ができました。ハウスホールド社にとっては8回目の起債となる今回のサムライ債は、中央の年金、投信や保険会社からの強い需要に加え、地域金融機関や系統金融機関など新規の投資家需要の発掘ができました。

(次頁へ続く)

HSBC 証券会社、ハウスホールド・ファイナンス・コーポレーション 第 8 回円貨社債発行で初の主幹事/2

さらに、ハウスホールド社にとってサムライ市場における最大の起債金額と、もっともタイトな条件での起債が達成でき、HSBCグループとしても大変喜ばしく思っております。HSBC証券会社としては、2001年に国内円債市場参入以来、初めての国内債主幹事案件となりましたが、本案件の成功をきっかけにさらに積極的な業務展開を続けてゆきたいと思っております」と述べております。

注記

1. HSBC グループ

HSBC 証券会社は HSBC グループの持ち株会社である HSBC ホールディングス plc の 100%子会社です。HSBC グループは 76 の国と地域に 10,000 を超える拠点を擁し、2004 年 6 月 30 日現在 1 兆 1,539 億米ドル(約 125 兆 4,462 億円)の総資産を持つ世界最大級の金融グループです。

以上